

2024 年入試

文科省、能登半島地震で被災した 受験生への配慮を全大学に通知

出願期間の延長や検定料の減免などを大学に要請。

旺文社 教育情報センター 2024 年 1 月 5 日

文部科学省は本日、能登半島地震に対する 2024 年入試の対応について全国の大学に通知し、被災した受験生に対して以下の配慮を求めた。

①出願手続きについて

- ・ 出願期間の延長、出願方法や受験当日の手続きの弾力化を図ること。
(出願期間内に出願できない者、出願書類や受験票を焼失等した者、出願書類を入手できなかったり Web 出願ができない環境にある者などが想定されるため)
- ・ 出願書類の事後提出などの対応を図ること。
(高校によっては調査書等の発行が困難だったり、受験生が入手できない可能性があるため)
- ・ 検定料の納入期限の延長、減免を検討すること。

②受験日程について

- ・ 別日程への振替等を検討すること。

③入学手続き等について

- ・ 入学手続き期間の延長や、入学金・授業料等の納入期限の延長、減免について検討すること。

文科省と大学入試センターはすでに 3 日にそれぞれ大臣、理事長メッセージを HP に掲載し、共テについては被災した受験生を追試験の対象とすること、被災地に追試験会場を設置することを発表している。

今後は大学入試センターからこの共テ特例措置の具体的な内容(追試験会場、対象者、申請方法など)、各大学から上記の要請を踏まえた救済措置について発表がなされていくことになる。

(2024.01 石井)